



リボンタイプターバン

用意するもの

表地、裏地ともに幅15cm×50cm
後ろ布 幅20cm×8cm
リボンとめ幅10cm×12cm

他1, 5cm位の幅のゴム×10cm

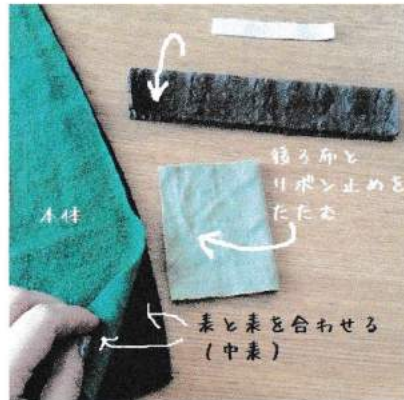
10cmのゴムで大体標準的なサイズのターバンになりますが(56~58cm)もっと小さく、または大きくする場合は、ゴムの長さだけを減らしたり増やしたりすることで調整できます。

☆ニット用のpatternです。後ろのゴムの伸び縮みで調整はできますが、布帛はあまり向きません。布帛で作る場合は本体をわのところで5mm~1cm程度足し、伸びのよいゴムを使うようにしてみてください。

サンプルには表、接結、裏はミニ裏毛、後ろ布にはシャーリングニットと接結を使っています。リボンどめの生地を厚地にする場合は長さを少し長く調整した方が良いでしょう。



1、型紙通りに裁断します
他、ゴムは10cmでカットします



2、本体を中表に合わせて両脇を縫う
後ろ布とリボンとめも中表にたたみ縫い代1cmで縫い合わせる



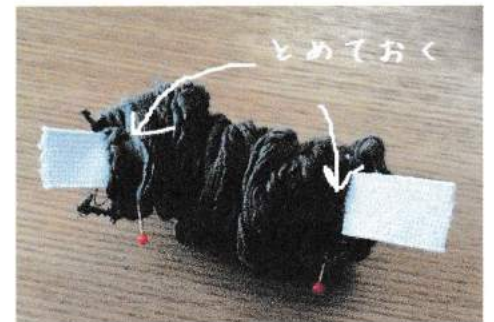
3、縫ったところ
向きに注意してくださいね



4、本体は表に返し、整えてアイロン、後ろ布とリボンどめは縫い代を開く



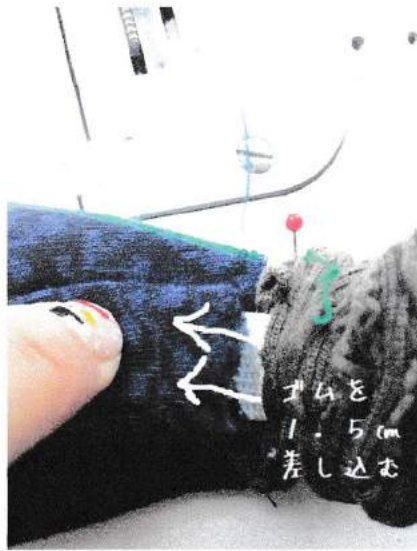
5、後ろ布は細長いのでループ返しがあればそちらで、なければ安全ピンヘアピンなどで代用しても
※ループ返し、持っているととても便利です!



6、後ろ布にゴムを通し両脇から出してとめておきます



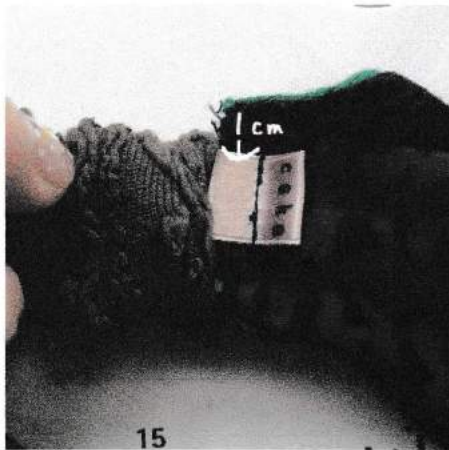
7、本体の両脇を表を見えるようにして
しるしのところを縫います



8、7で縫ってできた穴に
ゴムを差し込みます



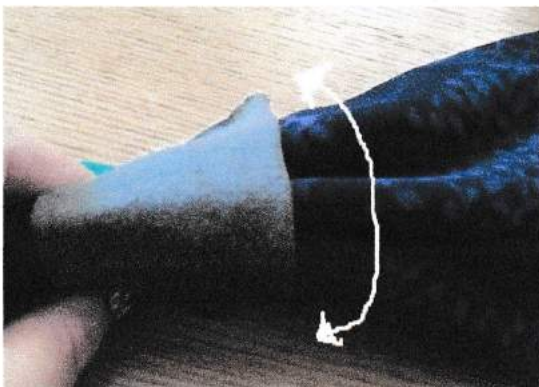
9、ゴムの入っているところを
何往復かして縫い、しっかりとめる



10、タグなどはさむ場合は端から1cmのところ
とめておきます
後ろ布の端を1cm内側に折り込んでかぶせます



11、かぶせたところをまつります
両側まつってくださいね



12、本体をたんでリボン止めをかぶせ
後ろで重ねます



13、重ねたところの端を内側に折り込んで
閉じれば、完成です